

ネイティブはこう言えば納得する！

MAGICAL RESPONSE

通訳の時に苦労したあの「話のキモ」の逆転現象が日々の会話にも潜んでいるのだ！だから、長い沈黙やポーズがあっても日本人は待ってくれるのですね。だから、日本人は話している最中に「違う」と思っても割り込んでこないのね。だから、私が途中から割り込んで色々意見とコメントをすることをいやがるのね。よく理解できました！

この件で私は厳しく指摘されたこともあります。打ち合わせ中に他の人が意見を述べている時、私はヘルプのつもりで相手のコメントに口を挟むことがよくあったのですが、そこへ江副さんが「ルーシーはいつも人の話を遮っているね。ちょっと黙ってよ！」とお怒りに。私には全く悪気はなく、相手にとっての助け舟を出しているつもりだったため、そう言われてと

ても驚きました。私がよかれと思っていることが日本人からしてみれば、interrupt（遮る）行為だったのです。

パンチラインのある楽しい会話のスタイルをビジネスに用いるビジネスパーソンから「どうして日本人は質問しないのか？」と問いかけられたら、上記のことを参考に「We are waiting for the punchline. For the main point. 話のオチを待っているんだよーこの話の要点が何なのか、をね」と答えると、英語圏の相手からみればクールで分かりやすい説明になります。この点を意識されると、参加型の会話を好む英語話者と最後まで聞くことを好む日本語話者のミスコミュニケーション防止につながることで、間違いナシです。そして、日本の皆さんも英語のビジネス会話の

ビジネス英語 魔法の切り返し vol.27

なぜ日本人は口を挟まないのか？ (2)

文 ルース・マリー・ジャーマン
text by Ruth Marie Jarman



時には、途中で質問をしたりすることやコメントを挟むことを躊躇せず、それはむしろ相手の会話に対し「一生懸命聞いているよ！」と表明することであり、相手に歓迎される仕草であることも念頭に置いてください。

次回の英語でのミーティングの時には、質問やコメントを積極的に試してみてください！ You can do it! Go go go!

【KEY PHRASES】

I hate to cut you off
口を挟んですみません
Might be a bit boring...
ちょっと退屈かもしれませんが...
jump around on the points
あちこちに飛び回る

Profile

米国生まれ。ボストンのタフツ大学卒業後 1988 年にリクルートに入社。2012 年にジャーマン・インターナショナルを設立。外国人顧客を求める日本企業や自治体のプロモーション戦略やグローバル化対策コンサルティングを行う。日テレ「世界一受けたい授業」をはじめとするテレビやラジオ出演など各方面で活躍中。著書に『日本人がいつまでも誇りにしたい 39 のこと』（あさ出版）など。



『「1, 2, 3 ツーリズム法則」の接客英語』
ルース・マリー・ジャーマン
発売元：Jリサーチ出版
定価：1,540 円（税込）